

## 5年生の研究授業が行われました

体育大会が終わってすぐのこの時期に5年生の研究授業が行われました。5年生の学び合う姿に、全職員が感心しながらの参観となりました。よかったところがたくさんありますが、3つだけ紹介します。

### ① 集中力が抜群に高い

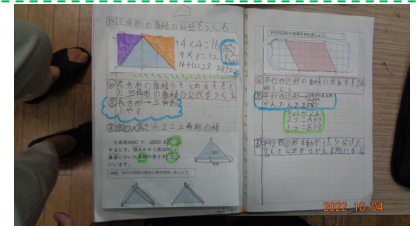
授業は4時間目に行われました。子どもたちの集中力が下がる時間帯です。しかし、そんな空気は全くなく、全員が最後の振り返りまで、授業に集中していました。これは簡単なようではなかなか徹底できないことです。高学年らしいピンとした雰囲気子どもたちの著しい成長を感じた時間となりました。

### ② 授業のテンポが速い

昨日までの復習を電子黒板で振り返り、めあてにいくまでに5分かかりませんでした。反応も以前よりぐんと速くなっています。てきぱきと先生の指示に従い、ノートに書く、考える、ペアで話す等が分単位で進んでいきます。これだけの内容を1時間でやっている子どもたち。中身の濃い授業になっていると感じました。

### ③ 友達の意見を大切にしている

「聞くは思いやり」という言葉がありますが、5年生は友だちの意見をよく聞きます。きっと日頃からどういうマナーがよいのかを考えているからでしょう。一朝一夕には身に付かない態度です。感心します。今日も聞いて考えるという流れがきちんとできていました。ぜひ、これに加えて相手の良さを伝えられる5年生を目指してほしいです！



先日、2年生の山本さんのおばあさまから秋の七草である「萩・桔梗・葛・藤袴・女郎花・尾花・撫子」の萩の花をいただきました。ちゃんと、おばあさまがすずかさんに「これは萩の花、秋の花だよ。」と言って持たせてくださったようで、ちゃんとその通りに説明してくれました。季節は秋に移っていることを感じます。有難うございます☆ 校長室や事務室前に飾っています。

ドリームパークの西村さんからは、栗の小枝と鮮やかな色合いの百日草をいただきました。職員室に飾っています。明るいビタミンカラーが元気を与えてくれます。花がある空間は自然の力で柔らかくなります。慌ただしい時こそ、花一輪を愛でる気持ちを忘れないでいたいと思います。



### 雨の日の小さな行動が素敵です

10月上旬に本降りの雨が降った朝、40～50台の車が敷地内に入ってきました。コース通りに動いてくださり助かりました。

橋本教務やボランティアで手伝ってくださる末次さんと交通整理をしていると、傘をさして登校してきた2年生の加藤さんがちよこんと校門に立ち、見よう見まねで手を動かし、やおら交通整理をし始めました。「はい、こっちこっち～」と言いながら小さな手で案内する姿を見て、あまりの可愛さに笑ってしまいました。

自分で考えて、車の案内を手伝おうと行動してくれた加藤さんに感心しました。(交通安全には一層気を付けて見守らせていただきました。)

今月の全校朝会では、6年生を中心とした学校外での活躍の様子を紹介しました。全国レベルの活躍もあり、みな驚いていました。ぜひ、頑張ってください！来月の朝会は表彰ラッシュになりそうです！

## 体育大会への全般的な感想として

- ・先生方と子ども達が一丸となってこれまで練習して来られたのだろうと心から思いました。体育大会は運動が得意な子にとっては晴れ舞台ですが、苦手な子にとっては辛いと思います。ですが、西部小の子供達みんなが真剣に取り組み、力の限り努力している姿がそこにありました。西部小の子供たちの頑張る姿に力をもらいました。素敵な体育大会をありがとうございました。これからもそんな西部小であってほしいです。皆様、お疲れさまでした。
- ・短縮されたプログラムでしたが、最初から最後まで見ごたえのある運動会でした。炎天下での運動会と考えたら午前中で終わるメリットが多いように思えてしまいます。子ども達も気のゆるみなく頑張っていたと思います。
- ・先生方、子ども達が安全に力をはっきできるように運営していただきました。また、6年生の皆さん、1年生、そして全校児童をまとめてくれてありがとうございました。
- ・終了後、保護者がテントや椅子等の片づけをしているところへ、高学年の女の子が一人、自ら片付けに参加してくれました。最後の片付けまで素晴らしい体育大会でした。ピリッと引き締まった体育祭、感動しました！！ありがとうございました。

## 担任への励ましもいただきました。疲れが吹っ飛びます！

- ・事前準備から事後指導まで本当にたくさんの労力が必要だったと思います。細かなところまで子ども体に目配り、心配りしていただき、心から感謝しております。お陰様で、当日、本当に満足したような我が子の笑顔を見ることができ、とても嬉しかったです。
- ・今年も半日開催でしたが、例年の運動会のような素晴らしい体育大会でした、引っ張ってくださり、ありがとうございます。

## 子ども達へのねぎらいのメッセージもありました。

- ・5年生の皆さん、体育大会お疲れさまでした。5年前は小さくてかわいみなさんが、力強くたくましくなっていてびっくりしたのと、感動で涙が出ました。そして6年生の背を見て、役員をしたり手伝いをしたりして、来年はもっともっと大きく感じるんだろうなと思いました。楽しみです。
- ・マーチングのみなさん、久しぶりにみんなの前での演奏、どうでしたか？堂々としての演奏、すごくよかったです。もう少し聞きたいぐらいでした。
- ・最後の体育大会に向け、自分から応援団に立候補したこと、盛り上げるためにどうすればいいか自分なりに考えようとしたこと等、いろいろな面で成長を感じました。
- ・体育大会、お天気も良くてよかったね。ソーラン節、家でも一生懸命に練習していたから本番バッチリだったね！上手だったよ！頑張っている姿、本当にカッコよかった！お疲れさまでした☆

その他、「来年は障害物リレーをやりたい、親子競争をしてほしい」という競技へのリクエストがありました。前向きに検討したいと思います。また、「例年以上に簡素化されている気がした。もっと達成感を子ども達を感じられる運動会にしてほしい。」「一日開催をしてほしい」とのご意見もいただきました。

日程は脊振小中を除く全小中学校において統一されていますので、学校の一存では決められません。決められた中でいかに子ども達に充実感を味合わせるかということで、今年度は、昨年度は実施しなかった団体戦を復活させております。子どもたちの充実感を更に高められるよう来年度も探って参りたいと思います。感想やご意見、本当にありがとうございます。



保護者様からいただいたメッセージの一部を紹介します。



佐賀大学学生ボランティアからも！（一部抜粋）

うまくいくかとても心配していましたが、当日の演技はどの学年も素晴らしく、今まで体験してきたどの運動会よりも感動的なものでした。先生方が落ち着いて寛大な対応をなさっていたのは、何よりも子どもたちを信じていらっしゃるからだとということがわかりました。